

日 程 表

第1日目 11月8日(土)		
8:30	受付開始	崇城大学市民ホール
8:50	開会の挨拶	大ホール
9:00-12:07	一般演題: A:インフルエンザ、B:新型インフルエンザ、C:水痘・带状疱疹	大ホール
9:00-12:18	一般演題: D:痘瘡、E:麻疹・風疹・おたふくかぜ、F:新規ワクチン等 I	大会議室
12:30-13:30	ランチョンセミナー I (Novartis Vaccines and Diagnostics, Inc.) 「Cell Culture-derived influenza vaccine : current status and future potential」 座長: 城野洋一郎 ((財)化学及血清療法研究所) 演者: Dr. Theodore F. Tsai (Novartis Vaccines and Diagnostics, Inc.)	大ホール
13:40-14:10	総 会	大ホール
14:10-14:20	「大谷明先生を偲んで」 山崎修道 (元国立感染症研究所 所長)	大ホール
14:20-14:50	高橋賞受賞講演 「中国でのポリオ根絶計画の推進とポリオフリー達成の実証に関する研究」 座長: 山西弘一 ((独)医薬基盤研究所) 演者: 千葉靖男 (札幌市保健福祉部(元国立国際医療センター))	大ホール
休 憩 (10分)		
15:00-17:20	シンポジウム I 「日本版ACIP」 座長: 山西弘一 ((独)医薬基盤研究所) 演者: Dr. Alan R. Hinman (米国疾病対策予防センター) 中山哲夫 (北里生命科学研究所) 岡部信彦 (国立感染症研究所) 梅田珠実 (厚生労働省健康局結核感染症課)	大ホール
18:45	懇親会	熊本ホテルキャッスル

第2日目 11月9日(日)		
8:10	受付開始	崇城大学市民ホール
8:30-11:37	一般演題: F:新規ワクチン等 II、III、IV	大ホール
8:30-11:37	一般演題: G:細菌、H:アッセイ・評価、I:ロタ・日本脳炎	大会議室
11:50-12:50	ランチョンセミナー II (グラクソ・スミスクライン株式会社) 「ヒトパピローマウイルス感染による子宮頸癌発生にかかわる発癌因子と免疫システム」 座長: 庵原俊昭 (国立病院機構三重病院) 演者: 野呂信弘 (長崎大学熱帯医学研究所 客員教授)	大ホール
13:00-15:00	ワークショップ 「日本脳炎ワクチンの展望」 座長: 倉根一郎 (国立感染症研究所) 演者: 多屋馨子 (国立感染症研究所) 高崎智彦 (国立感染症研究所) 小西英二 (神戸大学大学院保健学研究科) 森田公一 (長崎大学 熱帯医学研究所) 鹿野真弓 (医薬品医療機器総合機構) Dr. Jin Ho Shin (世界保健機関)	大ホール
休 憩 (10分)		
15:10-17:10	シンポジウム II 「成人ワクチン」 座長: 神谷 齊 (国立病院機構三重病院) 演者: 岡田賢司 (国立病院機構福岡病院) 尾崎隆男 (江南厚生病院) 小田切孝人 (国立感染症研究所) 安井良則 (国立感染症研究所)	大ホール
17:10	第13回日本ワクチン学会学術集会 会長挨拶 閉会の挨拶	大ホール

演題プログラム

会場：大ホール

11月8日(土)
14:20~14:50

高橋賞受賞講演

座長：山西 弘一 (独)医薬基盤研究所

「中国でのポリオ根絶計画の推進と ポリオフリー達成の実証に関する研究」

演者：千葉靖男 札幌市保健福祉部(元国立国際医療センター)

11月8日(土)
15:00~17:20

シンポジウム I

座長：山西 弘一 (独)医薬基盤研究所

「日本版ACIP」

1. The United States Advisory Committee on Immunization Practices

Dr. Alan R. Hinman 米国疾病対策予防センター(CDC)

2. ワクチン推進ワーキンググループ設立の経緯と活動計画

中山哲夫 北里生命科学研究所

3. 感染研感染症情報センターからのコメント

岡部信彦 国立感染症研究所

4. 結核感染症課からのコメント

梅田珠実 厚生労働省健康局結核感染症課

5. 総合討論

11月9日(日)
15:10~17:10

シンポジウム II

座長：神谷 齊 国立病院機構三重病院

「成人ワクチン」

1. DTPワクチン

岡田賢司 国立病院機構福岡病院

2. 水痘

尾崎隆男 江南厚生病院

3. 新型インフルエンザワクチン

小田切孝人 国立感染症研究所

4. 麻疹

安井良則 国立感染症研究所

5. 総合討論

11月9日(日)
13:00~15:00

ワークショップ

座長:倉根 一郎 国立感染症研究所

「日本脳炎ワクチンの展望」

1. 日本脳炎の国内における疫学 多屋馨子 国立感染症研究所
2. 日本脳炎ワクチンの防御効果ならびにこれまでの経緯 高崎智彦 国立感染症研究所
3. 国内の日本脳炎ウイルス不顕性感染の状況:ヒト及びウマにおけるNS1抗体保有率 小西英二 神戸大学大学院保健学研究科
4. アジアにおける疫学 森田公一 長崎大学熱帯医学研究所
5. 新しい日本脳炎ワクチンに求められる要件 鹿野真弓 医薬品医療機器総合機構 生物系審査第二部
6. Comments on Vero cell-based Japanese encephalitis vaccines
Dr. Jin Ho Shin 世界保健機関(WHO)

11月8日(土)
12:30~13:30

ランチョンセミナー I 座長:城野 洋一郎 (財)化学及血清療法研究所

「Cell Culture-derived influenza vaccines : current status and future potential」

演者: Theodore F. Tsai, MD, MPH, FIDSA

Head, Global Medical Affairs, Vaccine Development,
Novartis Vaccines and Diagnostics, Inc.

11月9日(日)
11:50~12:50

ランチョンセミナー II 座長:庵原 俊昭 国立病院機構三重病院

「ヒトパピローマウイルス感染による 子宮頸癌発生にかかわる発癌因子と免疫システム」

演者:野呂信弘 グラクソ・スミスクライン(株) 開発本部臨床開発第8部
長崎大学熱帯医学研究所 客員教授

一般演題プログラム

第1日目 11月8日(土)

会場:大ホール

9:00~10:28
会場:大ホール

A インフルエンザ

座長: 森島恒雄 (岡山大学大学院小児医科学科)
宮崎千明 (福岡市立西部療育センター)

- A-1 若年小児におけるインフルエンザワクチンの有効性研究: 交絡調整**
畑山英明¹⁾、三木仁志¹⁾、前田章子¹⁾、加瀬哲男²⁾、廣田良夫¹⁾
1) 大阪市立大学 大学院 医学研究科 公衆衛生学、2) 大阪府立公衆衛生研究所
- A-2 小児インフルエンザ予防接種における保護者の意識調査に関する研究**
勝田友博¹⁾、中村幸嗣¹⁾、鶴岡純一郎¹⁾、本庄綾子¹⁾、立山悟志¹⁾、長岡千春¹⁾、徳竹忠臣¹⁾、
中島夏樹¹⁾、五島敏郎¹⁾、加藤達夫²⁾
1) 聖マリアンナ医科大学 小児科、2) 国立成育医療センター
- A-3 6シーズン以上にわたり HA ワクチンを接種した小児の抗体価の推移とインフルエンザ罹患**
二井立恵¹⁾、伊佐地真知子¹⁾、庵原俊昭²⁾、神谷 齊²⁾、矢野拓弥³⁾、大熊和行³⁾、秋山正尊⁴⁾
1) 白子クリニック 小児科、2) 国立病院機構三重病院、3) 三重県科学技術振興センター 保健環境研究部、4) 阪大微生物病研究会
- A-4 高齢の経管栄養患者におけるインフルエンザワクチンの免疫応答に関する研究 (2004/05 シーズン)**
福島若葉¹⁾、林 嘉光²⁾、加瀬哲男³⁾、前田章子¹⁾、廣田良夫¹⁾
1) 大阪市立大学 大学院 医学研究科 公衆衛生学、2) 名古屋市厚生院、3) 大阪府立公衆衛生研究所
- A-5 高齢者におけるインフルエンザワクチン接種後の免疫応答に影響を及ぼす因子**
佐川まさの¹⁾、小島原典子¹⁾、高橋千香¹⁾、木村 満²⁾、小川公啓²⁾、大塚宣夫²⁾、山口直人¹⁾
1) 東京女子医科大学 大学院 衛生学公衆衛生学(二)、2) 青梅慶友病院
- A-6 インフルエンザワクチン抗体価の検討**
鈴木英太郎
鈴木小児科医院
- A-7 65歳以上の成人における肺炎球菌ワクチンとインフルエンザワクチンの併用効果に関する検討**
川上健司¹⁾、大日康史²⁾、大石和徳³⁾
1) 国立病院機構長崎神経医療センター、2) 国立感染症研究所 感染症情報センター、3) 大阪大学微生物病研究所
- A-8 複数ワクチン同時接種および任意接種ワクチンに対する保護者の意識調査**
日高秀信、大津 寧、津村直幹
久留米大学小児科

10:28~11:34
会場:大ホール

B 新型インフルエンザ 座長: 神谷 齊 (国立病院機構三重病院)
岡 徹也 ((財)化学及血清療法研究所)

- B-1 H5N1(NIBRG-14) ワクチンの感染防御効果には、抗ヘマグルチニン抗体と抗ノイラミニダーゼ抗体の両者が関与する**
高橋宜聖¹⁾、阿戸 学¹⁾、二宮 愛²⁾、長谷川秀樹³⁾、小田切孝人²⁾、佐多徹太郎³⁾、田代真人²⁾、小林和夫¹⁾
¹⁾ 国立感染症研究所 免疫部、²⁾ 同 ウイルス第3部、³⁾ 同 感染病理部
- B-2 新型インフルエンザワクチンの効果判定の指標としての抗体価測定法 (HI 試験及び中和試験) の再現性と感度の比較**
河野直子¹⁾、板村繁之¹⁾、小田切孝人¹⁾、田代真人¹⁾、多田善一²⁾、城野洋一郎³⁾、池田富夫⁴⁾、五反田亨⁵⁾
¹⁾ 国立感染症研究所 ウイルス第三部、²⁾ 阪大微生物病研究会、³⁾ 化学及血清療法研究所、⁴⁾ デンカ生研、⁵⁾ 北里研究所
- B-3 新型インフルエンザワクチンの臨床試験 (1)**
鯉江淳子¹⁾、上田重晴¹⁾、奥野良信¹⁾、神谷 齊²⁾
¹⁾ (財) 阪大微生物病研究会、²⁾ 国立病院機構三重病院
- B-4 新型インフルエンザワクチンの臨床試験 (2)**
小河原修¹⁾、五反田亨¹⁾、中山哲夫²⁾、神谷 齊³⁾
¹⁾ 学校法人北里研究所 生物製剤研究所、²⁾ 北里大学北里生命科学研究所、³⁾ 国立病院機構三重病院
- B-5 医師主導型臨床試験の実施体制の構築とその成果**
山下美和¹⁾、小林史明¹⁾、神谷 齊²⁾
¹⁾ 日本医師会治験促進センター、²⁾ 国立病院機構三重病院
- B-6 沈降新型インフルエンザワクチン臨床試験結果の解釈と今後**
神谷 齊
国立病院機構三重病院 名誉院長

11:34~12:07
会場:大ホール

C 水痘・带状疱疹 座長: 尾崎隆男 (江南厚生病院)

- C-1 水痘生ワクチン輸送時の温度変化とウイルス力価への影響**
浅野喜造、神谷 齊、馬場宏一、永井崇雄、熊谷卓司、尾崎隆男、白木公康
ワクチン流通検討会
- C-2 带状疱疹発症における基礎疾患のリスク**
羽田敦子¹⁾、菅原民枝²⁾、大日康史²⁾
¹⁾ (財) 田附興風会 医学研究所 北野病院 感染症科、²⁾ 国立感染症研究所 感染症情報センター
- C-3 水痘予防接種に対する公費補助制度の政策評価**
大日康史¹⁾、菅原民枝¹⁾、三野正博²⁾、島内康宏³⁾、尾崎貴視⁴⁾、谷口泰紀⁵⁾、香川嘉宏⁶⁾
¹⁾ 国立感染症研究所 感染症情報センター、²⁾ 医療法人社団三野小児科医院 (三豊・観音寺市医師会 理事)、³⁾ 三豊総合病院、⁴⁾ 医療法人社団逍遙会おおぎこどもクリニック、⁵⁾ 医療法人社団谷口小児科医院、⁶⁾ 三豊・観音寺市医師会 代表

9:00~9:44
会場:大会議室

D 痘瘡

座長:倉田 毅 (富山県衛生研究所)

- D-1 動物モデルを用いた細胞培養痘そうワクチンLC16m8の安全性・有効性に関する検討
佐藤 梓¹⁾、新村靖彦¹⁾、永井千草¹⁾、横手公幸¹⁾、千北一興¹⁾、大隈邦夫¹⁾、岡 徹也¹⁾、橋爪 壯²⁾
1) (財) 化学及血清療法研究所、2) 千葉大学
- D-2 痘そうワクチンの品質向上に寄与する評価系等の構築及び適格性確認
嶽本澄代¹⁾、佐藤繭子¹⁾、久米田幸介¹⁾、熊丸哲也¹⁾、大隈邦夫¹⁾、森川 茂²⁾、倉根一郎²⁾
1) (財) 化学及血清療法研究所、2) 国立感染症研究所
- D-3 高度弱毒痘そうワクチン LC16m8 の霊長類におけるサル痘発症予防: 長期予防効果に関する検討
西條政幸¹⁾、網 康至²⁾、永田典代³⁾、長谷川秀樹³⁾、福士秀悦¹⁾、水谷哲也¹⁾、飯塚愛恵¹⁾、塩田智之¹⁾、佐多徹太郎³⁾、倉田 毅³⁾、倉根一郎¹⁾、森川 茂¹⁾
1) 国立感染症研究所 ウイルス第1部、2) 同 実験動物管理室、3) 同 感染病理部
- D-4 プロテオミクスチップによる天然痘ワクチンLC16m8の抗原解析
齋藤智也¹⁾、横手公幸²⁾、金谷泰宏³⁾
1) 慶應義塾大学医学部 熱帯医学寄生虫学、2) (株) 化学及血清療法研究所、3) 防衛医科大学

9:44~11:12
会場:大会議室

E: 麻疹・風疹・おたふくかぜ

座長: 上田重晴 ((財) 阪大微生物病研究会)
安井良則 (国立感染症研究所)

- E-1 成人における年代群別の麻疹・風疹・水痘・ムンプス抗体価の比較検討
庵原俊昭、中野貴司、神谷 齊
国立病院機構三重病院小児科
- E-2 風疹 HI 抗体 16 倍以下は EIA 法でどのくらいか
寺田喜平
川崎医科大学小児科
- E-3 弱毒生麻しん風しん混合ワクチン(ミールピック)の製造販売後臨床試験
高橋善行¹⁾、浅野喜造²⁾、尾崎隆男³⁾、竹内宏一⁴⁾、高崎好生⁵⁾、横山 隆⁶⁾、進藤静生⁷⁾、芝尾京子⁸⁾、小柳英樹⁹⁾、入江 伸¹⁰⁾、石川豊数¹⁾、奥野良信¹⁾、上田重晴¹⁾
1) (財) 阪大微生物病研究会、2) 藤田保健衛生大学、3) 江南厚生病院、4) 医療法人竹内小児科医院、5) 高崎小児科医院、6) 医療法人横山小児科医院、7) 医療法人しんどう小児科医院、8) 医療法人しばおクリニック、9) 医療法人相生会どうどうクリニック、10) 医療法人相生会九州臨床薬理クリニック
- E-4 当院職員の麻疹、風疹、水痘、ムンプスの職業感染防止対策
大榮 薫¹⁾、西村直子²⁾、安田直子³⁾、中根一匡³⁾、舟橋恵二³⁾、尾崎隆男²⁾
1) 江南厚生病院 ICT 薬剤科、2) 同 小児科、3) 同 臨床検査技術科

- E-5 **集団感染防止のための入学前麻疹抗体検査とワクチン接種の検討**
 岡田 純¹⁾、中山哲夫²⁾
¹⁾ 北里大学健康管理センター、²⁾ 北里生命科学研究所 ウイルス感染制御 感染制御科学府
- E-6 **わが国における麻疹および風疹に対する抗体保有状況（2007 年度感染症流行予測調査事業より）**
 佐藤 弘¹⁾、多屋馨子¹⁾、駒瀬勝啓²⁾、田代真人²⁾、岡部信彦¹⁾、感染症流行予測調査事業担当者グループ³⁾
¹⁾ 国立感染症研究所 感染症情報センター、²⁾ 同 ウイルス第三部、³⁾ 担当都道府県ならびに都道府県衛生研究所
- E-7 **2007 年度第 2 期麻疹風疹ワクチン接種状況から見た麻疹患者発生**
 山本久美、多屋馨子、島田智恵、岡部信彦
 国立感染症研究所 感染症情報センター
- E-8 **マーモセット感染モデルによるムンプスワクチン株の中枢神経病原性の評価**
 木所 稔¹⁾、網 康至²⁾、須崎百合子²⁾、永田典代³⁾、長谷川秀樹³⁾、久保田耐¹⁾、田代真人¹⁾、岡部信彦⁴⁾、加藤 篤¹⁾
¹⁾ 国立感染症研究所 ウイルス第 3 部、²⁾ 同 動物管理室、³⁾ 同 感染病理部、⁴⁾ 同 感染症情報センター

11:12~12:18
 会場:大会議室

F 新規ワクチン等 I

座長: 森田公一 (長崎大学熱帯医学研究所)
 石川豊数 ((財)阪大微生物病研究会)

- F-1 **サルモネラの成分ワクチンの開発に関する研究**
 岡田衣里子、天野富美夫
 大阪薬科大学 生体防御学研究室
- F-2 **細胞培養系で作製した C 型肝炎ウイルスにより誘導された抗体の性状解析**
 渋谷悠子¹⁾、尾見法昭^{1) 2)}、中村紀子^{1) 2)}、石井孝司²⁾、脇田隆字²⁾
¹⁾ 東レ(株) 医薬研究所、²⁾ 国立感染症研究所
- F-3 **培養細胞を用いた不活化ウエストナイルワクチンの開発**
 村木優子¹⁾、松浦正明¹⁾、福家 功¹⁾、真鍋貞夫¹⁾、石川豊数¹⁾、奥野良信¹⁾、東 雍¹⁾、森田公一²⁾
¹⁾ (財) 阪大微生物病研究会、²⁾ 長崎大学熱帯医学研究所 ウイルス学分野
- F-4 **ペプチド表面結合リポソームによる抗ウイルス CD8+T 細胞反応の効率的な誘導**
 高木 徹¹⁾、松井政則¹⁾、赤塚俊隆¹⁾、種市麻衣子²⁾、内田哲也²⁾
¹⁾ 埼玉医科大学 微生物学、²⁾ 国立感染症研究所 血液・安全性研究部
- F-5 **日本脳炎ワクチン抗原を連続産生する昆虫細胞株の樹立**
 桑原三和、小西英二
 神戸大学大学院 保健学研究科 国際保健学
- F-6 **アルツハイマー病ワクチンの研究**
 松田純一、上仲一義、野崎周英
 (財) 化学及血清療法研究所

8:30~9:36
会場:大ホール

F 新規ワクチン等 II

座長: 中山哲夫 (北里生命科学研究所)
水野喬介 ((財)化学及血清療法研究所)F-7 ポリ- γ -グルタミン酸ナノ粒子(γ -PGA-NPs)とインフルエンザ-ヘマグルチニンワクチンとの併用経鼻接種によるウイルス交叉防御効果岡本成史¹⁾、松浦正明¹⁾²⁾、石川豊数²⁾、明石 満³⁾⁴⁾、高橋理明⁵⁾、山西弘一⁶⁾、森 康子¹⁾⁷⁾

1) 医薬基盤研・感染制御、2) (財) 阪大微研・観音寺研、3) 阪大・院工・応用化学、4) CREST, JST、5) (財) 阪大微研、6) 医薬基盤研、7) 神戸大・院医・臨床ウイルス

F-8 経鼻粘膜投与型インフルエンザワクチンのカニクイザルを用いた効果検討

長谷川秀樹¹⁾、一戸猛志²⁾、網 康至³⁾、永田典代¹⁾、田村慎一¹⁾、小田切孝人⁴⁾、田代真人⁴⁾、倉田 毅¹⁾、佐多徹太郎¹⁾

1) 国立感染症研究所 感染病理部、2) エール大学 免疫学、3) 国立感染症研究所 動物管理室、4) 国立感染症研究所 ウイルス第3部

F-9 インフルエンザワクチンに対する新規 CpG オリゴのアジュバント効果

岩村智勝¹⁾、上仲一義²⁾、松田純一²⁾、鈴木知比古¹⁾、成見英樹¹⁾、野崎周英²⁾

1) 東レ(株)、2) (財) 化学及血清療法研究所

F-10 インフルエンザ感染を左右する気道粘膜免疫の重要性と、生体成分粘膜アジュバントを用いたインフルエンザ経鼻ワクチン開発

福田明徳、木戸 博、木本貴士、武井恒知、品原利加子、水野 大
徳島大学疾患酵素学研究センター 応用酵素・疾患代謝研究部門

F-11 インフルエンザウイルスに対する経皮ワクチンの試み

上仲一義¹⁾、桑原哲治²⁾、徳本誠治²⁾、寺原孝明²⁾、松田純一¹⁾、野崎周英¹⁾

1) (財) 化学及血清療法研究所、2) 久光製薬(株) TDDS 研究所

F-12 付着性 MDCK 細胞を用いた細胞培養インフルエンザワクチンの開発

山本貴仁、谷本武史、五味康行、真鍋貞夫、石川豊数、奥野良信
(財) 阪大微生物病研究会 観音寺研究所9:36~10:31
会場:大ホール

F 新規ワクチン等 III

座長: 清野 宏 (東京大学医科学研究所炎症免疫学分野)
堀井俊宏 (大阪大学微生物病研究所)

F-13 乳酸菌を用いたヒトパピローマウイルス(HPV)ワクチン経口投与による粘膜免疫誘導能の検討

川名 敬¹⁾、足立克之¹⁾、横山照史²⁾、三浦紫保¹⁾、藤井知行¹⁾、瀬脇智満²⁾、武谷雄二¹⁾

1) 東京大学 医学部 産科婦人科、2) ジェノラック BL (株)

F-14 無毒化コレラ毒素 A 及び B サブユニットを発現する遺伝子組換え米型経口ワクチンの開発

幸 義和、徳原大介、野地智法、清野 宏
東京大学 医科学研究所

- F-15 **ジフテリアトキソイドおよび破傷風トキソイドを用いた「貼るワクチン」の開発**
 中川晋作¹⁾、石井裕美子¹⁾、松尾一彦¹⁾、権 英淑²⁾、神山文男²⁾、岡田直貴¹⁾
¹⁾ 阪大院薬、²⁾ コスメディ製薬
- F-16 **経舌接種による免疫誘導と経舌ワクチンの可能性**
 吉野直人¹⁾、平井明日香²⁾、網 康至²⁾、須崎百合子²⁾、佐藤成大¹⁾
¹⁾ 岩手医科大学 医学部細菌学講座、²⁾ 国立感染症研究所 動物管理室
- F-17 **新規 A 型 CpG-DNA である G9.1 の粘膜分泌型 IgA の産生増強作用**
 前山順一¹⁾、井坂雅徳²⁾、山本三郎³⁾
¹⁾ 国立感染研 血液・安全性研究部、²⁾ 名古屋市立大学、³⁾ 日本 BCG 研究所

10:31~11:37
 会場:大ホール

F 新規ワクチン等 IV

座長: 浅野喜造 (藤田保健衛生大学)
 野崎周英 ((財)化学及血清療法研究所)

- F-18 **風疹、ムンプスウイルスの envelope 蛋白を発現する組換え麻疹ワクチン株の作製**
 樋口 彰¹⁾、駒瀬勝啓²⁾、中山哲夫¹⁾
¹⁾ 北里大学 北里生命科学研究所、²⁾ 国立感染症研究所 ウイルス第三部第二室
- F-19 **Construction of a recombinant varicella vaccine expressing mumps virus hemagglutinin-neuraminidase and measles virus hemagglutinin glycoproteins.**
 Pranee Somboonthum¹⁾, Yasuyuki Gomi³⁾, Michiaki Takahashi⁴⁾, Koichi Yamanishi¹⁾, and Yasuko Mori^{1) 2)}
¹⁾Laboratory of Virology and Vaccinology, National Institute of Biomedical Innovation, ²⁾Division of Clinical Virology, Department of Microbiology and Infectious Diseases, Kobe University Graduate School of Medicine, ³⁾Kanonji Institute, the Research Foundation for Microbial Diseases of Osaka University, ⁴⁾The Research Foundation for Microbial Diseases of Osaka University
- F-20 **RS ウイルス、インフルエンザウイルスの外殻タンパク質を発現するキメラ麻疹ウイルスの作製**
 澤田成史¹⁾、駒瀬勝啓²⁾、中山哲夫¹⁾
¹⁾ 北里大学 生命科学研究所ウイルス感染制御1室、²⁾ 国立感染症研究所 ウイルス第3部
- F-21 **SIVmac239 の Env gp120 アスパラギン結合型糖鎖欠損株を用いた SIV DNA ワクチンの開発**
 松原明弘^{1) 2)}、高村史記³⁾、清水佑也¹⁾、保富康宏^{1) 2)}
¹⁾ (独) 医薬基盤研究所 霊長類医科学研究センター、²⁾ 三重大学 大学院 医学系研究科 病態解明医学講座 免疫制御、³⁾ 近畿大学 医学部 免疫学教室
- F-22 **HCV 遺伝子組換えワクチニアウイルスの作製とワクチンとしての検討**
 千代智子^{1) 5)}、関口 敏¹⁾、松原明弘²⁾、保富康宏²⁾、脇田隆字³⁾、志田壽利⁴⁾、水野喬介⁶⁾、村井 深⁵⁾、小原道法¹⁾
¹⁾ 都・臨床研・感染症、²⁾ (独) 医薬基盤研・霊長類医科学研究センター、³⁾ 国立感染研・ウイルス第2部、⁴⁾ 北大・遺伝研・病態、⁵⁾ (株)ポストゲノム研究所、⁶⁾ (財)化学及血清療法研究所

F-23 HCV 遺伝子組換えワクチニアウイルスの治療ワクチン効果

関口 敏¹⁾、千代智子¹⁾²⁾、飛田良美¹⁾、松原明弘³⁾、保富康宏³⁾、水野喬介⁴⁾、村井 深²⁾、小原道法¹⁾

1) 東京都臨床医学総合研究所 SARS、C 型肝炎等感染症プロジェクト、2) (株) ポストゲノム研究所、3) (独) 医薬基盤研・霊長類医科学研究センター、4) (財) 化学及血清療法研究所

第2日目 11月9日(日)

会場:大会議室

8:30~9:36
会場:大会議室

G 細菌

座長: 多屋馨子 (国立感染症研究所)
岡田賢司 (国立病院機構福岡病院)

- G-1 Hib 髄膜炎乳幼児の抗 PRP 抗体価から考える Hib 結合型ワクチン導入における課題
成相昭吉¹⁾、石和田稔彦²⁾
1) 横浜南共済病院 小児科、2) 千葉大学 大学院医学研究院 小児病態学
- G-2 成人を対象とした DPT (ジフテリア・百日咳・破傷風混合) ワクチン接種の安全性と有効性
伊東宏明¹⁾、中野貴司¹⁾、一見良司¹⁾、庵原俊昭¹⁾、神谷 齊¹⁾、前田一洋²⁾、秋山正尊²⁾、奥野良信²⁾
1) 国立病院機構三重病院、2) (財) 阪大微生物病研究会
- G-3 *P. gingivalis* 外膜タンパク抗原の経皮免疫による防御免疫応答の誘導
石倉和明¹⁾²⁾、橋爪智美²⁾、落合智子²⁾、牧村正治¹⁾、山本正文²⁾
1) 日本大学 松戸歯学部 歯科臨床検査医学講座、2) 同 感染・免疫学講座
- G-4 ウガンダ成人における肺炎球菌コンジュゲートワクチン (CV) の免疫原性: 血清特異的 IgG のオプソニン活性の意義
坂東園子¹⁾、大石和徳²⁾
1) 大阪医大呼吸器内科、2) 大阪大学微生物病研究所
- G-5 百日咳データベースの構築と運用
菅原民枝、大日康史、多屋馨子、山本久美、佐藤 弘、安井良則、岡部信彦
国立感染症研究所 感染症情報センター
- G-6 Hib との混合ワクチン化による DTaP と破傷風トキソイドの免疫原性に対する影響
福田 靖、岩城正昭、小宮貴子、荒川宜親、高橋元秀
国立感染症研究所 細菌第二部

9:36~10:31
会場:大会議室

H アッセイ・評価

座長: 高橋元秀 (国立感染症研究所)
大隈邦夫 ((財) 化学及血清療法研究所)

- H-1 LAMP法を用いた水痘・帯状疱疹ウイルスワクチン株、野生株の鑑別
吉川哲史、菅田 健、白井千絵、浅野喜造
藤田保健衛生大学 医学部 小児科

- H-2 ワクチン monitoring system としての ELISPOT assay –Cryopreservation 後のリンパ球活性の検討 –
熊谷卓司¹⁾、長田伸夫¹⁾、中山哲夫²⁾、奥野良信³⁾、喜田 宏⁴⁾
¹⁾札幌小児アレルギー感染症研究会、²⁾北里生命科学研究所、³⁾阪大微研会観音寺研究所、⁴⁾北大大学院獣医微生物
- H-3 A型肝炎ワクチンの *in vitro* 力価試験の検討
清原知子¹⁾、今川義孝²⁾、徳永英治²⁾、石井孝司¹⁾、脇田隆宇¹⁾
¹⁾国立感染症研究所 ウイルス二部、²⁾(財)化学及血清療法研究所
- H-4 網羅的迅速検出法 (Luminex 法) によるインフルエンザワクチンの新しい安全性評価法の開発の試み
水上拓郎¹⁾、今井順一²⁾、浜口 功¹⁾、河村未佳²⁾、百瀬暖佳¹⁾、内藤誠之郎¹⁾、前山順一¹⁾、益見厚子¹⁾、倉光 球¹⁾、滝沢和也¹⁾、野村信夫³⁾、渡辺慎哉²⁾、山口一成¹⁾
¹⁾国立感染症研究所 血液・安全性研究部、²⁾東京医科歯科大・大学院、³⁾産総研・生物情報解析センター
- H-5 狂犬病中和抗体価迅速測定キットの開発とその評価
塩田星児、Ahmed Kamruddin、万年和明、三舟求真、西園 晃
大分大学 医学部 感染分子病態制御講座 (微生物学)

10:31~11:37
会場:大会議室

1 ロタ・日本脳炎

座長: 小西英二 (神戸大学大学院 保健学研究科)
城野洋一郎 ((財)化学及血清療法研究所)

- I-1 定期接種に導入したロタウイルスワクチンの有効性の検証：ブラジルでの調査
中込とよ子、中込 治
長崎大学大学院 医歯薬学総合研究科 感染免疫学講座
- I-2 ロタウイルスワクチンのわが国への導入に関する検討
中込 治、中込とよ子、横尾美智代、佐藤尊範
長崎大学大学院 医歯薬学総合研究科 感染免疫学講座
- I-3 三重県下2病院におけるロタウイルス感染による急性胃腸炎の5歳未満児入院例の調査結果
神谷 元¹⁾、中野貴司²⁾、井上正和³⁾、神谷 齊²⁾
¹⁾Emory University Rollins School of Public Health, Atlanta, Georgia、²⁾国立病院機構三重病院、³⁾山田赤十字病院
- I-4 細胞培養不活化日本脳炎ワクチンの特性解析および免疫原性の検討
小野原育子、平田隆史、小倉一朗、亀山和久、佐藤恭一、小沼浩人、石川優二、横手公幸、千北一興
(財)化学及血清療法研究所
- I-5 網羅的遺伝子発現解析を用いた Vero 細胞由来日本脳炎ワクチンの評価
百瀬暖佳¹⁾、今井順一²⁾、浜口 功¹⁾、河村未佳²⁾、水上拓郎¹⁾、内藤誠之郎¹⁾、益見厚子¹⁾、前山順一¹⁾、倉光 球¹⁾、滝澤和也¹⁾、野村信夫³⁾、渡辺慎哉²⁾、山口一成¹⁾
¹⁾国立感染症研究所、²⁾東京医科歯科大・大学院、³⁾産総研・生物情報解析センター
- I-6 家畜用日本脳炎生ワクチン株に認められたアミノ酸変異
新井 智、多屋馨子、岡部信彦
国立感染症研究所